

鎌ケ谷市子どもの読書活動推進計画（第二次）（案）の概要

1 計画策定の背景

子どもの読書活動は、子どもが、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、創造力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で、欠くことのできないものである。

「子どもの読書活動の推進に関する法律」より

「子どもの読書活動の推進に関する法律」施行後の国、県の動向や、本市のこれまでの取組と課題等を踏まえ、本市の子どもの読書活動を一層推進するために、今後の施策の基本的方針と具体的方策を定める「鎌ケ谷市子どもの読書活動推進計画（第二次）」を策定します。

2 計画の位置付け

本計画は、「子どもの読書活動の推進に関する法律」第9条第2項に規定されているものであり本市における子どもの読書活動の推進に関する施策の方向性や取組を示すものです。

3 計画の期間

計画期間は、令和4年度から5年間とします。

4 基本理念

子どもが 本を手にとり 心豊かに育つまち かがや

5 基本方針 (1) 社会全体における子どもの読書への関心を高める取組の推進

(2) 読書環境の整備と連携体制の構築

6 主な取組と指標

社会全体における子どもの読書活動への関心を高める取組の推進

(1) 家庭における発達段階に応じた取組の推進

- ・家読の推進、行事への参加

(2) 地域における発達段階に応じた取組の推進

- ・図書館等の行事、サービス

(3) 学校等における発達段階に応じた取組の推進

- ・児童生徒が相互に図書を紹介する活動

(4) 情勢の変化への対応

- ・子どもと本をつなぐ新しいきっかけ

読書環境の整備と連携体制の構築

(1) 環境整備

- ・本に親しめる場の充実
- ・情報化の推進

(2) 家庭、地域、学校等の連携

- ・連携による図書に触れる機会と学習の場の確保

(3) 普及・啓発活動

- ・情報紙の作成、配布

基本方針	評価指標	現状値		目標値		
		(R2)		(R8)		
社会全体における子どもの読書活動への関心を高める取組の推進	児童書貸出数(図書館)(1)	131,793冊		150,000冊		
	図書館おはなし会参加者数(2)	443人		500人		
	読書の好きな子どもの割合(3)	小2	80.0%	85%		
		小5	73.1%	80%		
		中2	67.4%	75%		
		高2	64.4%	70%		
	不読率(4)	小2	5.9%	1%		
		小5	11.2%	5%		
		中2	32.0%	25%		
		高2	49.4%	40%		
読書環境の整備と連携体制の構築	児童書蔵書数(図書館)(5)	92,028冊		96,000冊		
	図書学校配達について年間利用可能回数分の利用を行っている学校(6)	5校		14校(100%)		
	学校図書館図書標準の達成校(7)	13校		14校(100%)		
	小中学校図書館担当者会議	1回/年		2回/年以上		

※(1)(2)(5)(6) 図書館統計 (3)(4) アンケート調査 (7) 学校統計

※(1)(2)は、新型コロナウイルスの影響を考慮し令和元年度のデータとする。

※評価指標は、千葉県子どもの読書活動推進計画(第四次)等を参考に設定しています。

7 具体的な取組（ 新規の取組）

（1）社会全体における子どもの読書への関心を高める取組の推進

ア 発達段階に応じた取組の推進

	乳幼児期（本に出会う）	小学生期（本に親しむ）	中学生期（本から学ぶ）	高校生期（本と歩む）
家庭	・読み聞かせ ・ブックスタート事業への参加他取組数1（計画書P21）	・家読（うちどく） ・図書館の利用促進他取組数1（計画書P21、22）	・家読（うちどく）※「家庭読書」の略語で家族のコミュニケーションを深めることを目的とする読書活動 ・図書館の利用促進（計画書P22）	
地域	・おはなし会・ブックスタート事業（フォローアップ事業の検討含む）（図書館等）他取組数9（計画書P23、24）	・小学生おはなし会 ・子ども司書養成講座（図書館等）他取組数13（計画書P25、26）	・YA（ヤングアダルト）コーナー※アメリカで13歳から19歳の世代の人達に対して使われる言葉で「若い大人」という意味。 ・職場体験、インターンシップ（図書館）他取組数4（計画書P27）	
学校等	・ちびっこ図書館、絵本コーナー・おはなし会（保育園等）他取組数2（計画書P29）	・読書週間・月間の位置付け ・ビブリオバトル（書評合戦）（図書館）他取組数4（計画書P30）		千葉県の第四次計画の取組事例掲載（計画書P30、31）

イ 情勢の変化への対応（子どもと本をつなぐ新しいきっかけ）

家庭	・インターネットを利用した読書情報の有効活用（計画書P34）
地域	・電子図書館の利用（図書館）（計画書P34）
学校等	・情報モラル教育、タブレット端末等ICTを活用した調べ学習（計画書P34、35）

（2）読書環境の整備と連携体制の構築

ア 環境整備

家庭	・読み聞かせ等の機会と時間の確保（計画書P35）
地域	・蔵書の充実（図書館、児童センター）、情報化の推進、ボランティア活動の機会の提供（図書館）他取組数4（計画書P36、37）
学校等	・蔵書の充実、学校図書館の人員体制の強化（学校）他取組数4（計画書P38、39）

イ 家庭、地域、学校等の連携

家庭と学校等	・読書啓発（保育園、学校）、ボランティアとの協力体制（保護者、ボランティア、学校）（計画書P40）
地域と学校等	・小中学校図書館担当者会議、図書学校配達事業（図書館、学校）他取組数4（計画書P40、41）
学校間	・学校図書館司書連絡会議（学校）（計画書P41）
家庭と地域	・地域文庫（自治会等、図書館）（計画書P41）

（3）普及・啓発活動

地域（ボランティア団体等）	・地域行事等における広報・啓発（ボランティア団体等）（計画書P42）
地域（市）	・ブックスタート事業、読み聞かせ講座（図書館）他取組数4（計画書P42、43）
学校等	・ポスター展示、図書館便りの活用（学校）他取組数2（計画書P44）

8 計画の推進体制

「鎌ヶ谷市子どもの読書活動推進計画検討委員会」において進捗状況の管理を行う。